

# 第1回 総合計画未来会議

日時：2016年6月18日（土） 13時30分～16時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

未来の酒田市がまわりから  
とてもうらやましがられている  
としたら、どのようなまちや  
くらしになっているでしょうか



## ① 「人」に関するワードがもっとも多い。

例) 人がイキイキ、若者が元気、世代間で交流がある、人材育成、人と話せる場がある、挑戦する力、酒田を本気で好きな人が多い 等  
⇒「酒田市民が酒田のことを好きになっている」という視点は特徴的

## ② 酒田の食、自然、景観の良さ

例) おいしくて安全な「食」、鳥海山・夕日・海などがきれい、自然が豊かで食べ物がおいしい  
⇒中には、「実は酒田には何でもある！」という意見も

**これらの良さ（資源）を「PR・発信」すべきという声も多かった。**

## ③ 酒田港

例) 港の活性化、魅力的な港、港の発展 等

## ④ 仕事

例) 酒田に帰っても働き続けられる、仕事（選択肢）をもっと増やす等

## ⑤ 酒田だけの魅力

例) “ここにしか無い”ものがある酒田、酒田ブランド 等  
⇒学生からの意見が多かった

## ⑥ 住みやすさ（安全・安心など）

例) 安全で住みやすい町、住民が「住んでて良かったなあ」と思える町  
活力がある住みやすい街、安心して幸せを実感できる酒田 等

# 第2回 総合計画未来会議

日時：2016年7月31日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市勤労者福祉センター 3階多目的ホール

- ①酒田の「あんべわりの～」は何ですか
- ②酒田の「いいの～」は何ですか



# 「いいの～」の中からもっと伸ばしたいこと

## ① 「自然・景観」「食」がもっとも多い。

- 例) ○自然環境が良い（海・山・川・平野）、○すばらしい景色、  
○夕焼け、○食べ物がおいしい（ラーメン・果物）、  
○食べ物が豊かでおいしい PR、発信していく  
○自然の豊かさ・食べ物のおいしさなど市民で良さを共有し外にも  
もっとアピール

## ② 「観光」「歴史・伝統・文化」「港」

- 例) ○観光資源がたくさんある ○つりスポットとして人を呼び込む  
○北前船の寄港地と芭蕉「おくの細道」○歴史的建造物が多い。  
○歴史のある町 ○黒森歌舞伎！ ○美術館が3つもある。  
○酒田港 ○港をもっと有効に活用し、酒田を活気づけたい。

⇒①②ともに、より効果的な情報発信（PR）をしていくべき  
という声が非常に多かったのが特徴的。

## 「あんべわりの～」 「これは解決したい」

### ① 「交通」がダントツで多い！

例) ○交通アクセス ○市内交通網（バス等）が弱い 等  
⇒**域内交通、他地域との交通アクセス（インフラ整備）の両方の観点**

### ② 「街の賑わい」、「交流の場」、 「仕事」、「若者定着」

例) ○活気が無い駅前周辺・駅裏 ○商店街がさみしい  
○老若男女の交流が少ないので、市民が率先して活動を行い、意見を交流していけるようにする  
○若者が遊べるところがない  
○生活の基礎となる仕事の場所を増やす  
○若者が働き先のことでもUターンに不安を感じていること 等

## まちづくりシミュレーションゲーム 「SIMさかた2030」

- 各テーブルが1つの仮想都市「さけ田市」。  
参加者は市の幹部となって、グループ内で対話をしながら人口の減少や社会保障費の増といった条件下で政策の選択を体験。



たった5人のグループでも意見をまとめるのが難しい

まちづくりなど、今後の市を考えるうえで、どのような市にしたいかビジョンがはっきりしていないと難しいものだと思います

お金の限りがあるので選択は本当に大変

 Voice!

参加した方からの声

# 第3回 総合計画未来会議

日時：2016年8月28日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

あなたが、これからの  
酒田市にとって、  
一番大切にしたいことは何ですか

※まちづくりシュミレーションゲーム後に問いかけたもの



# 第3回 参加者から出されたキーワードの傾向

日時：2016年8月28日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

## ① 「人づくり」「つながり・交流」 「対話」「まちづくりへの参加」「共働」

- 例) ○「人」中心のまちづくりを！ ○コミュニティ（人とのつながり）  
○行政・企業・市民が一緒になってやっていく  
○多世代が集い地域のことを考える「場」 ○対話と相談の重要性  
○市民の一人として市政に参加すること

## ② 市民一人一人の「住みやすさ」「幸せ」

- 例) ○酒田市民がここに住んで良かったと感じられること  
○老若男女が住みやすい「何となく幸せ」感がある酒田

## ③ 未来志向のビジョン

- 例) ○納得度の高いビジョン、先を見据えたまちづくり  
○持続可能な未来志向のまちづくりをしていきたい！

⇒次の世代を見据え、若い世代の考えが重要とする声が多かった。

# 第4回 総合計画未来会議

日時：2016年10月08日（土） 13時30分～16時30分 @酒田産業会館 4階「日本海」

酒田の〇〇の  
「いいの」「あんべわりの」  
をどうしたいですか。

※関心のあるテーマごとにグループワークを行った後に  
問い掛けたもの



### 酒田の〇〇の「あんべわりの」をこうしたい

#### ① もっとも多かったのは「交通」

例) コミュニティバスの使いづらさ

⇒観光施設を周遊するルート、時間設定を特化させる。

#### ② 「観光」

例) PRが下手

⇒建物や景観のストーリーを市民が学び、共有。観光客に対しひとりひとりがガイドになれるまち。

⇒観光に限らず、産業・仕事などさまざまな面で、対外的にはもちろん市民に対してもPRが下手、不足しているという声が多かった。

#### ③ 「賑わい・交流」「コミュニティ」

例) 地域活動の担い手不足

⇒退職後や中高生だけでなく、休日に出来る地域活動を楽しむ

⇒駅前・中心市街地の賑わいに関する声も非常に多い。

### 酒田の〇〇の「いいの」をこうしたい

#### ① 「食」「自然」「歴史文化」の多くの「いいの」をPRしていくべき

例) 観光地たくさんある。食おいしい。(ラーメンも)

⇒もっとPRして知ってもらいたい。

⇒「あんべわりの」に続き、情報発信に関する記載が「いいの」でも非常に多かった。

#### ② 「酒田港」

例) クルーズ船寄港による観光産業の発展

#### ③ 「つながり・ふれあい」

例) ・学生と地域のふれあい

・子ども、大人が地域で交流できる機会を増やしていく。

★予告（予定）★

平成29年3月25日

未来会議 番外編

会場：未定

- 基本構想案および  
市民意見の反映状況の報告
- みんなで（軽食）大反省会  
会費制ですが…f(^\_^;



**皆さん  
大変お疲れさま  
でした。**

**次回もよろしくお願ひします**